

図学（A 専門科目）

=====

科目名：

図学（英文科目名：Descriptive Geometry）

2単位 建築学科1年 通年 講義

担当教官：

奥富利幸（居室：建築学科棟2階）Email:okutomi@oyama-ct.ac.jp

授業目的：

図法の論理的な組立てを作図を通して理解し、立体的な感覚を身につける。

達成目標：

形態を正確に作図する技術を習得し、建築空間の表現力を高める。

教科書：

近江栄他「建築図学概論」彰国社

参考書：

学習方法：

予習-教科書を読む。

授業-作図と解説をノートに整理して理解する。

復習-解説を見ずに作図出来るように理解を深める。

学習保証時間

講義 100分[時間/週] × 30[週] = 3000分/年 = 50時間/年

キーワード：

図学、平面、立体、図法、切断、展開、相貫、投象、透視図

授業内容：

- 1．直線・多角形・円
- 2．円錐曲線
- 3．その他の曲線
- 4．正投象
- 5．点および直線の投象
- 6．平面投象
- 7．立体投象
- 8．陰影
- 9．軸側投象
- 10．斜投象
- 11．透視投象
- 12．直接法
- 13．消点法
- 14．その他の透視図法

授業方法：

カリキュラムの中の位置づけ：

建築図面を実際に作図する設計製図系科目で、作図の理論を学ぶ、最も基礎的な科目であ

る。
この科目を学ぶために先行して理解する必要のある科目

なし
この科目と同時に学ぶ関連科目
建築製図

この科目の後に学ぶ関連科目
建築製図、建築設計・

評価方法：
授業への出席状況、課題の作図内容、定期試験により評価する。

連絡事項：
なし
学生へのメッセージ：

授業は、平面から立体へとさまざまな図法が登場しながら進行するが、すべての図法は、
関連して用いられるので、一つ一つの図法を正確に理解しながら学習を進めよう。

＝＝